



～認知症を知ろう・語ろう・考えよう～
みなとオレンジフォーラムを開催

令和6年4月23日
区長記者発表

みなとオレンジフォーラム 開催

「認知症を知ろう・語ろう・考えよう」をキャッチフレーズに、認知症への理解を深める機会を提供し、地域で支え合う共生社会を目指します。

日時 令和6年5月23日(木曜)
午前10時30分～午後4時30分

会場 みなとパーク芝浦
第1部 介護予防総合センター ラクっちゃ
第2部 男女平等参画センター リーブラホール

第1部 当事者による本人ミーティング
第2部 映画「オレンジ・ランプ」上映会
第3部 丹野智文氏トークショー

映画のモデルになった丹野智文氏が
物語に込めた思いを語ります



▲39歳で若年性認知症と診断された丹野智文氏の実話をもとにした物語

令和6年度開始の認知症予防・支援の取組

港区医師会と区が
連携して推進！

認知症の早期発見・早期対応の体制強化

港区医師会

指定医療機関で「港区健康診査」「がん検診」を受診する50歳以上の方に「認知症セルフチェックシート健診」の受診を勧奨。

港区

その結果を本人同意のもと共有し、対応が必要な場合は個別に支援。

区内5か所の高齢者相談センターに、看護師や保健師の資格を有する「認知症支援コーディネーター」を配置し、認知機能の低下が見られた方に対して電話や訪問による状況確認を行い、介護や医療等の必要な支援につなげる。



聴力検査の実施

港区医師会

指定医療機関において60・65・70・75歳を対象にした「港区聴力検査」を実施。

港区

検査の結果に応じて港区高齢者補聴器購入費助成制度を案内し、高齢者の聞こえを支援。助成額上限 13万7,000円(住民税課税者は6万8,500円)
類似事業実施の自治体で最高額！